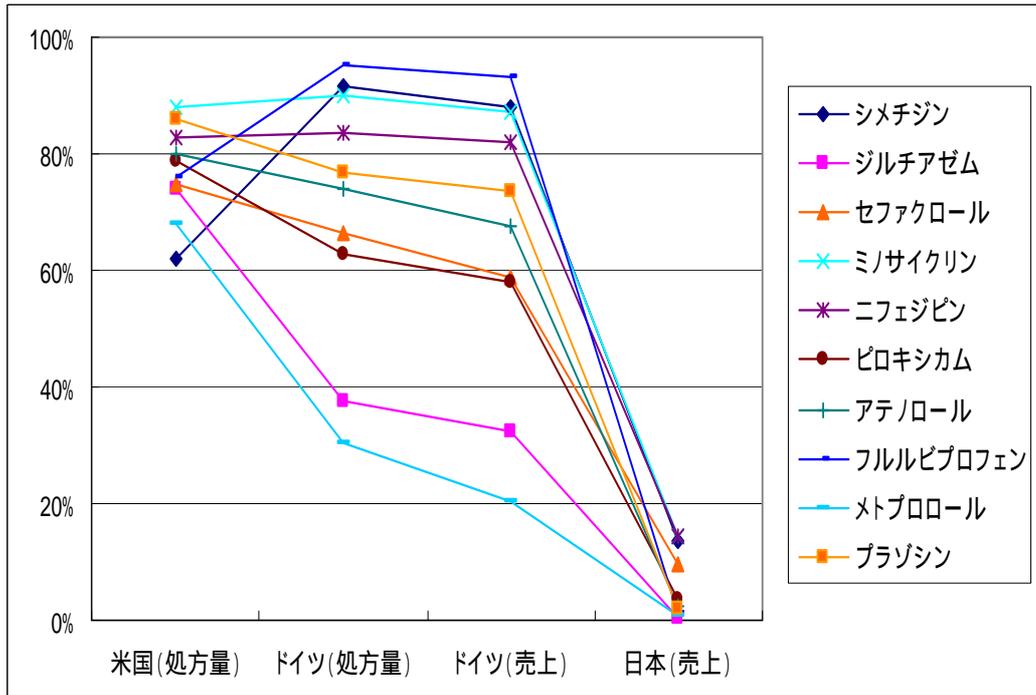


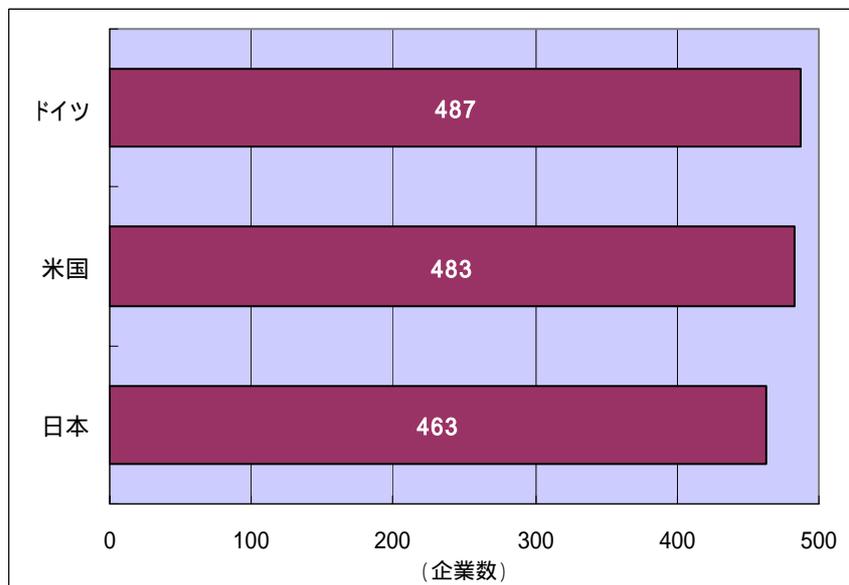
15. ジェネリックの成分別市場シェア



注 シメチジン：消化性潰瘍用剤、ジルチアゼム：血管拡張剤、セファクロール：抗生物質、ミノサイクリン：抗生物質、ニフェジピン：血管拡張剤、ピロキシカム：消炎鎮痛剤、アテノロール：不整脈用剤、フルルビプロフェン：消炎鎮痛剤、メトプロロール：血圧降下剤、プラゾシン：血圧降下剤

日本製薬工業協会医薬産業政策研究所「我が国の製薬産業」

16. 薬価収載企業数

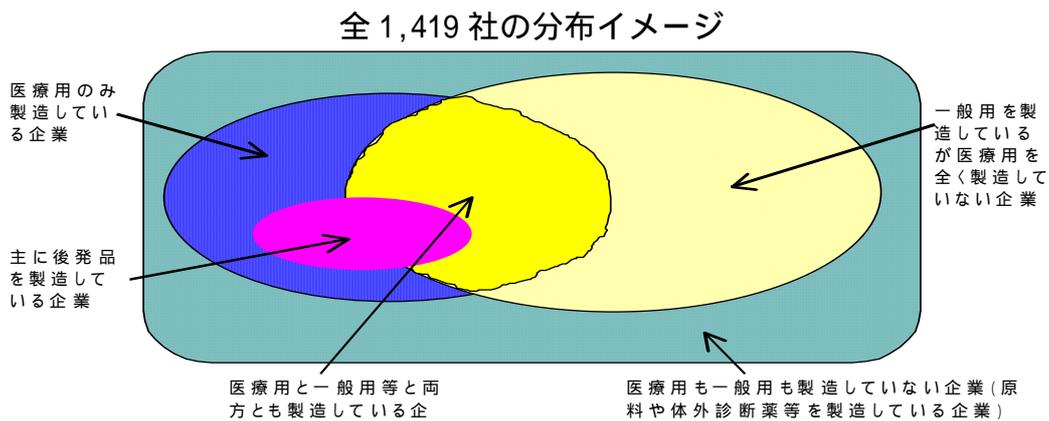
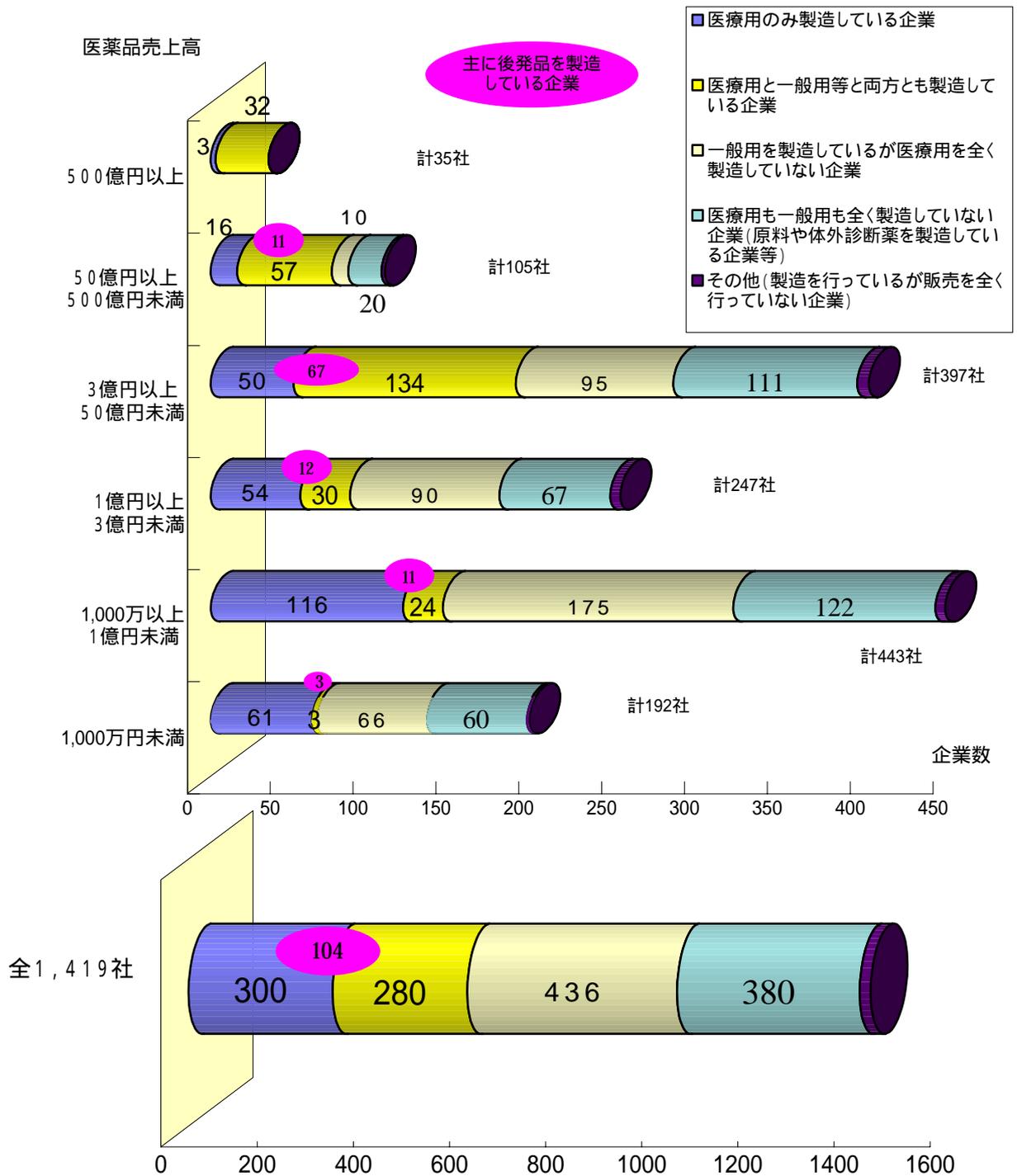


(出所) 日本：「DATA BOOK 2000」、米国：「READY PRICE1999」、ドイツ：「ROTE LISTE 1999」

日本製薬工業協会医薬産業政策研究所「我が国の製薬産業」

注) 日本の薬価収載製造事業者数は、現在「保険薬事典 株式会社じほう(平成13年8月版)」によると423社。

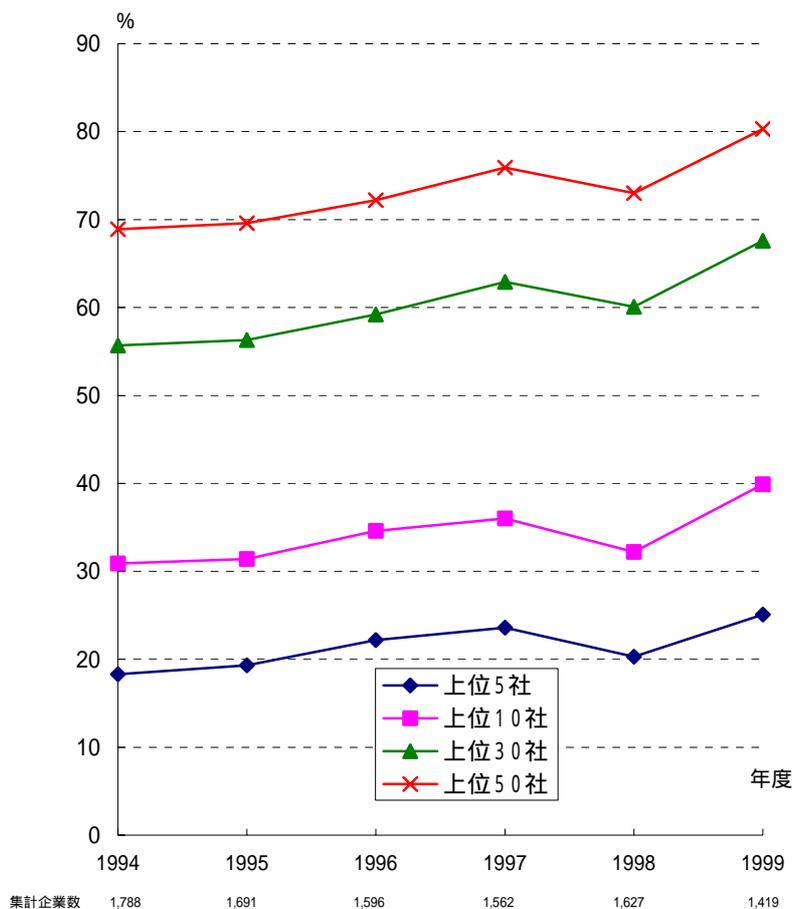
17. 医薬品産業の構造



厚生労働省「平成11年医薬品産業実態調査」

18. 医薬品産業の集中度

(1) 医薬品売上高



(2) 医療用医薬品売上高(1999年度)

上位5社	27.9%
上位10社	43.2%
上位30社	74.8%
上位50社	88.3%

集計企業数 1,419

厚生労働省「医薬品産業実態調査」

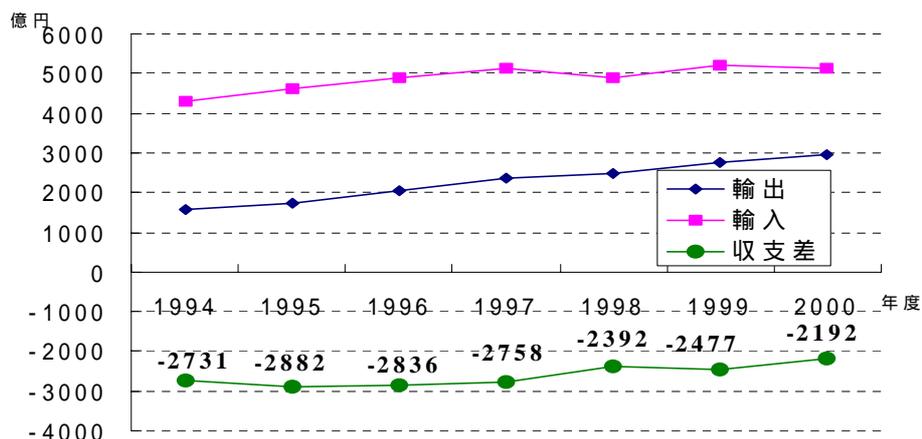
19. 全就業者に占める医薬品関係従業者数の割合 (1999年)

< 単位: 万人 >

全就業者数	6,462
医薬品製造業	18.7(0.3%)
医薬品卸売業	5.5(0.1%)
計	23.9(0.4%)

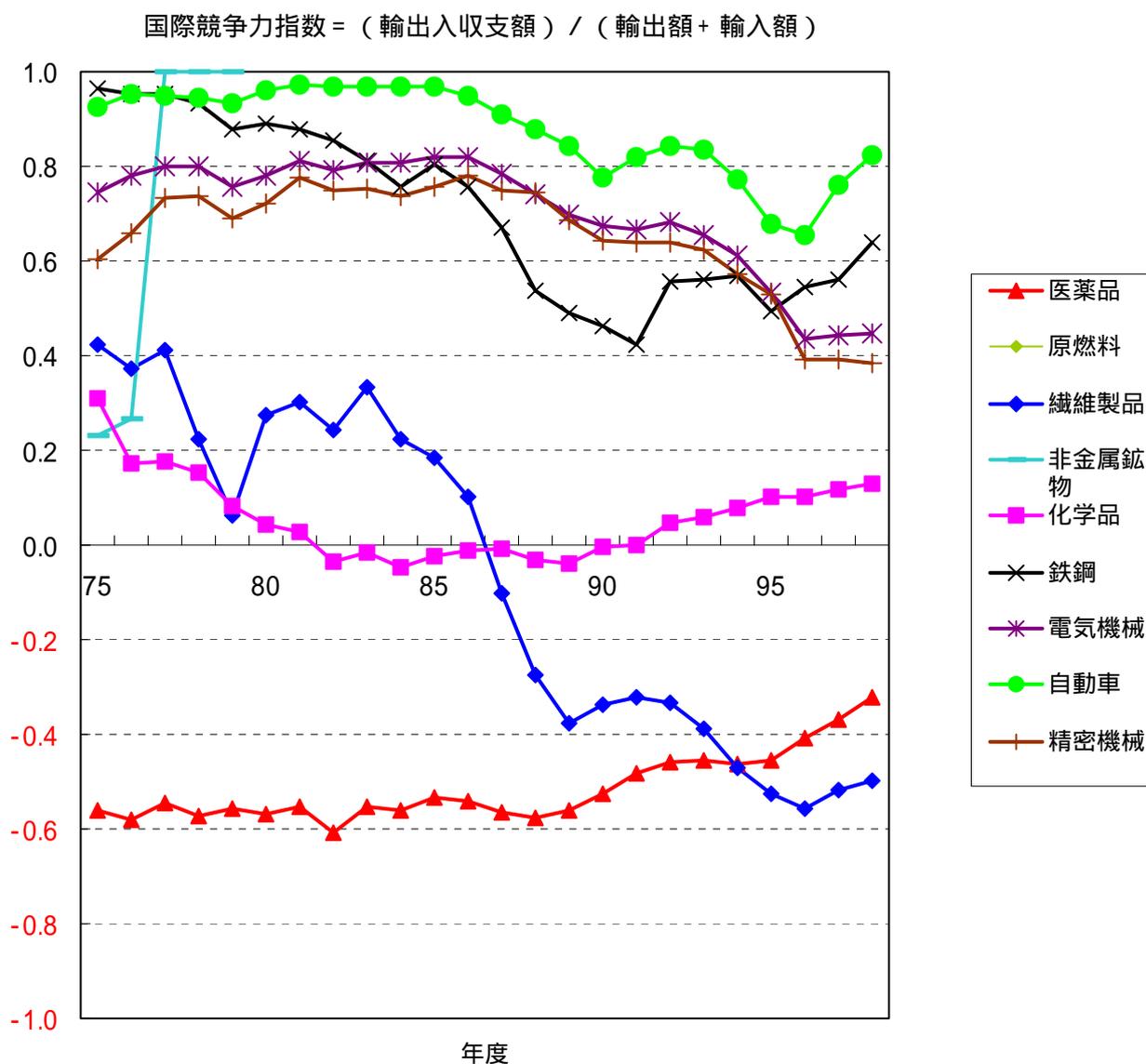
集計企業数 製薬企業 410社(医薬品売上高3億円以上) / 卸売業 135社
総務庁「労働力調査年報」、厚生労働省「医薬品産業実態調査」

20. 医薬品の貿易収支の推移



経済産業省「通商白書」

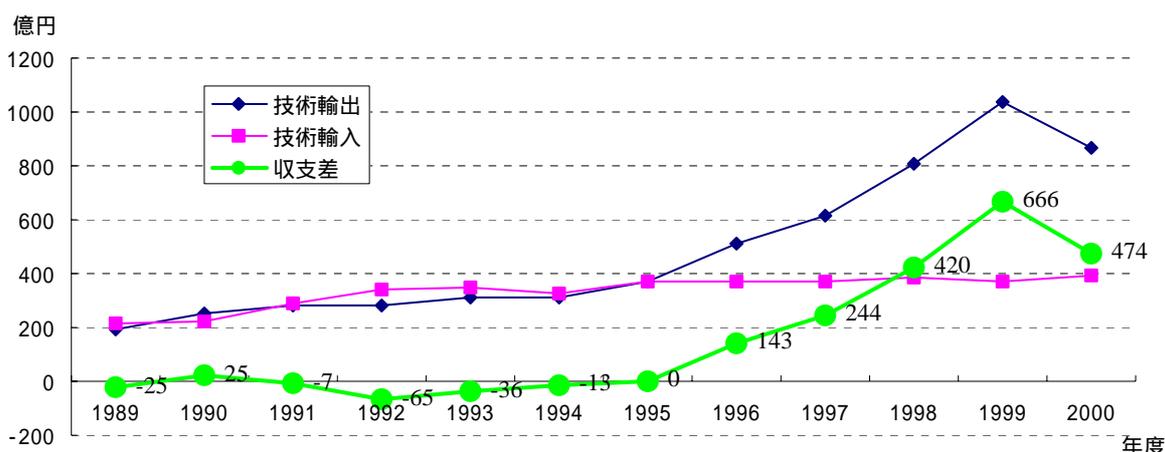
21. 国際競争力指数 (産業間比較)



(出所)「通商白書」より作成 注)「繊維製品」の輸出額は「繊維品総計」から「繊維原料」を差し引いて産出した。
大蔵省貿易統計の商品分類コード(HSコード)変更は、結論に影響しないため無視している。

日本製薬工業協会医薬産業政策研究所「我が国の製薬産業」

2.2. 医薬品の技術導出入（技術貿易）の推移



技術貿易：諸外国との特許、ノウハウなどの技術の提供、受入れ

総務省「科学技術研究調査報告」

2.3. 2000年医薬品世界売上ベスト31

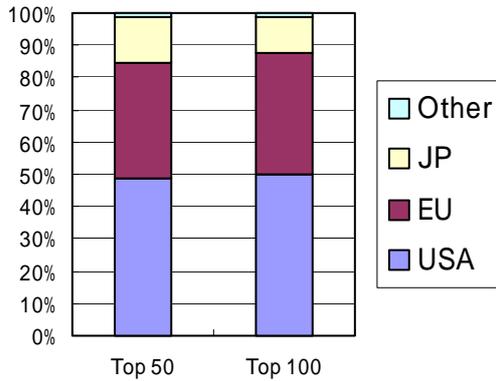
順位	ブランド名	有効成分名	薬効	販売メーカー	百万ドル 売上	% 前期比
1	ロゼック/オメプラール	オメプラゾール	抗潰瘍剤	アストラゼネカ	6,260	6
2	ゾコール(リボバス)	シンバスタチン	高脂血症	メルク	5,280	17
3	リビートル	アトルバスタチン	高脂血症	ファイザー	5,031	33
4	ノルバスク	アムロジピン	降圧剤	ファイザー	3,362	12
5	メパロチン/ブラバコール	ブラバスタチン	高脂血症	三共/BMS	3,348	-5
6	クラリチン	ロラタジン	抗アレルギー剤	シェリング・プラウ	3,011	13
7	タケプロン	ランソプラゾール	抗潰瘍剤	武田薬品/TAP	2,956	19
8	プロクリット(エスポー)	エポエチン	腎性貧血治療剤	ジョンソン&ジョンソン	2,709	29
9	セレブレックス	セレコキシブ	抗炎症剤	ファルマシア/ファイザー	2,641	80
10	プロザック	塩酸フルオキセチン	抗うつ剤	リリー	2,574	-2
11	セクロサット/バキシル	パロキセチン	抗うつ剤	グラクソ・スミスクライン	2,356	17
12	ジブレキサ	オランザピン	精神分裂症薬	リリー	2,350	25
13	バイオックス	ロフェコキシブ	抗炎症剤	メルク	2,160	4.6倍
14	ゾロフト	セルトラリン	抗うつ剤	ファイザー	2,140	7
15	グルコファージ(メルビン)	メトフォルミン	糖尿病薬	独メルク/BMS	2,110	30
16	エボジェン(エスポー)	エポエチン	腎性貧血治療剤	アムジェン	1,960	11
17	ブレマリ	エストロゲン製剤	ホルモン補充療法薬	アメリカン・ホーム・プロダクツ	1,900	5
18	オーグメンチン	アモキシシリン+クラ ラン酸カリウム	抗生物質	グラクソ・スミスクライン	1,853	8
19	ガスター/ペプシッド	ファモチジン	抗潰瘍剤	山之内/メルク	1,802	-9
20	バソテック(レニベース)	エナラプリル	降圧剤	メルク	1,790	-22
21	コザール(ニューロタン)	ロサルタン	降圧剤	メルク	1,715	24
22	シプロキサ/シプロ	シプロフロキサシン	抗生物質	バイエル	1,682	18
23	リスパダール	リスベリドン	精神分裂症薬	ジョンソン&ジョンソン	1,603	24
24	タキソール	パクリタキセル	抗がん剤	プリストル・マイヤーズスクイブ	1,592	7
25	ジルテック	塩酸セチリジン	抗アレルギー剤	UCB/ファイザー/第一他	1,484	70
26	ジスロマックス	アジスロマイシン	抗生物質	ファイザー	1,382	6
27	イントロンA+レベトロン	インターフェロン	C型肝炎他	シェリング・プラウ	1,360	22
28	リュープリン/ルプロン	酢酸リュープロレリン	前立腺がん	武田薬品/TAP	1,352	1
29	バイアグラ	シルデナフィル	勃起不全	ファイザー	1,344	32
30	フローベント/フルタイド	フルチカゾン	抗喘息薬	グラクソ・スミスクライン	1,338	29
31	ニューロンチン	ガバペンチン	抗てんかん薬	ファイザー	1,334	46
以上小計					73,778	

製品名に色をつけたものは日本のメーカー製品 為替レートは全て2000年12月末
日本のメーカーの製品は2000年4月～3月、その他は2000年1～12月の売上 カッコ内は日本名
順位に色をつけたものは日本未販売 伸び率はメーカーの本国通貨に基づく

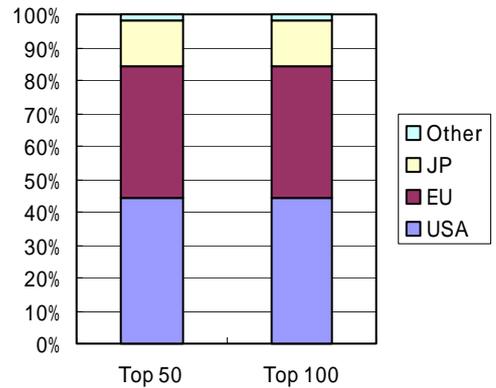
出典：ユート プレーン2001

2.4. 世界市場におけるマーケットシェア（成分）

世界市場におけるマーケットシェア 1998（オリジン）



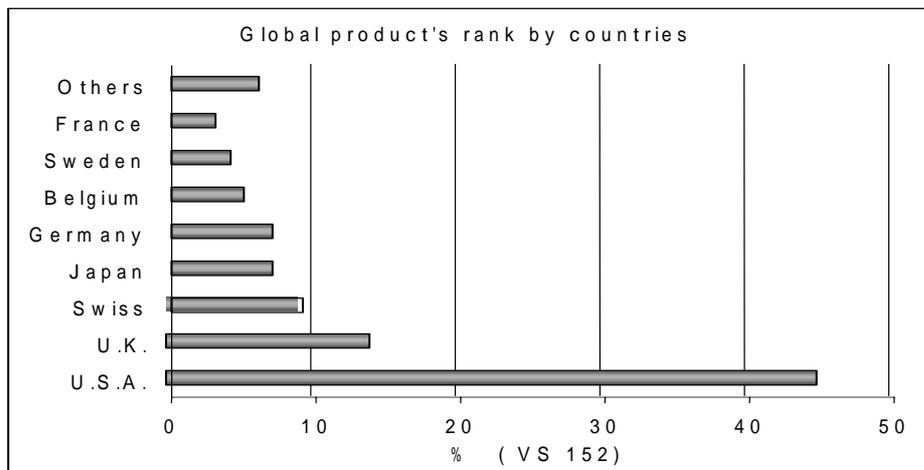
世界市場における成分のシェア 1998（オリジン）



（出所）Med Ad News Vol.18 No.5 1999 Engel Publishing Partners, a Euromoney Company

日本製薬工業協会医薬産業政策研究所「我が国の製薬産業」

2.5. 国際的新薬の国別シェア

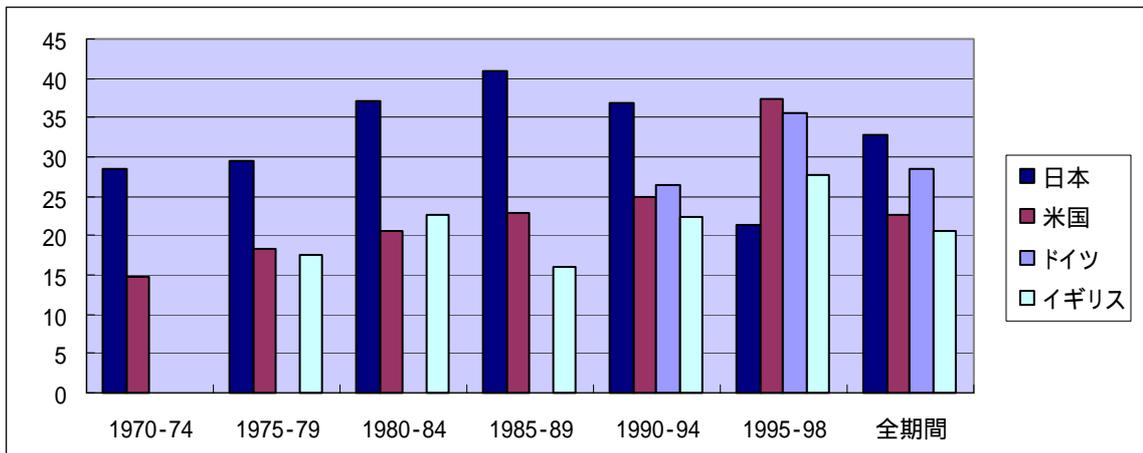


出典： Barral, P.E., 20 Years of Pharmaceutical Research Results Throughout the World, Rhone-Poulenc Rorer Foundation.

「国際的新薬」= 画期性の高い新薬を医薬品に関する先進7カ国（Pharma7：アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、スウェーデン及び日本）全てで上市されている化合物と定義

日本製薬工業協会医薬産業政策研究所「我が国の製薬産業」

2.6 . 1970 年以降の年間平均 N C E 数比較



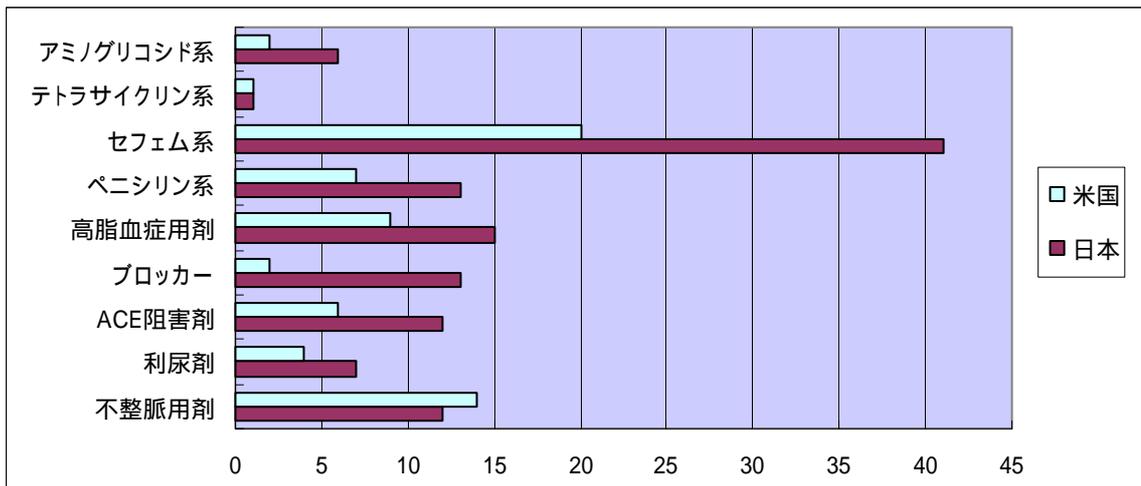
(出所) 日本: 「新薬承認申請ハンドブック」、米国: Center for Drug Evaluation and Research WWW page、「Offices of Drug Evaluation Statistics Report,1993」より作成

ドイツ: 「VFA Statistics'99」、イギリス「ABPI PHARMA Facts & Figures」、IFPMA資料

注) 米国のNCE数はCenter for Biologics Evaluation and Research の承認薬を含まない。日本のNCE数から生物学的製剤数を差し引いても、米国との関係に大きな変化がないことは確認してある。

日本製薬工業協会医薬産業政策研究所「我が国の製薬産業」

2.7 . 1970 年以降の N C E 数比較 (薬効小分類別)

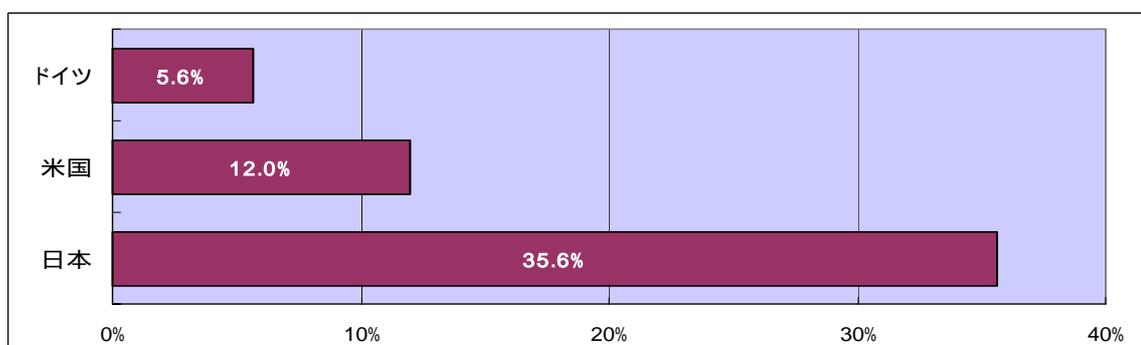


(出所) 同上資料より作成

注) 米国のNCE数は薬効の特定できた557成分(全NCE数の85%)を対象としている。

日本製薬工業協会医薬産業政策研究所「我が国の製薬産業」

2.8 . NCE が自国のみで販売されている割合



(出所) 日本: 「新薬承認申請ハンドブック」、米国: Center for Drug Evaluation and Research

WWW page、「Offices of Drug Evaluation Statistics Report,1993」より作成、ドイツ: IFPMA資料

注) 3ヶ国とも上市国の確認できたNCE(ともに全体の8割以上)を母数としている。

日本製薬工業協会医薬産業政策研究所「我が国の製薬産業」